



紛争の今、私たちができること

8月1日～13日、中央図書館で特別展「紛争下の小さな瞳たち」開催

◎チラシあり

市は大阪ユニセフ協会の協力のもと、8月1日（土）～13日（木）に中央図書館1階の平和資料室で特別展「紛争下の小さな瞳たち」を開催。パレスチナ、ウクライナ、ハイチ、スーダン、アフガニスタンなど、世界各地の紛争地に生きる子どもたちの現状を写した30枚の写真パネルの展示や、DVD「いま、さまざまな国で起きている紛争」を上映。私たちが平穏な日常を送るこの瞬間にも、子どもたちの未来を奪っている紛争の現状を伝えることで、彼らの存在を「自分事」として捉え、私たちが今できることは何かを考えさせられる展示となっている。人権政策課の担当者は「世界各地の紛争地の現状を知ること、戦争や平和について考え、自ら行動する機会にしてほしい」と力を込める。

★平和資料室特別展「紛争下の小さな瞳たち」

大阪ユニセフ協会所有の写真パネル（下写真）を展示するほか、ユニセフDVD学習教材「いま、さまざまな国で起きている紛争」などを随時上映。日本ではなかなか報道されない、紛争下で暮らす子どもたちの様子など紛争地の過酷な現状を伝えます。また、展示に関するクイズや世界の紛争や子どもたちの様子を描いた関連図書のコーナーも。

●期間など

日時：8月1日（土）～13日（木）午前9時30分～午後7時（金曜休館。土曜・日曜、祝日、最終日は午後5時まで）。入場無料。直接会場へ。

場所：中央図書館1階平和資料室



©UNICEF/UNI448902/Ajjour



© UNICEF/UNI403549/Karimi

★平和資料室は、戦時中枚方にあった旧陸軍の禁野火薬庫が1939（昭和14）年3月1日に大爆発を起こし多数の死傷者が発生した悲劇を、決して風化させることなく平和の尊さを次世代に伝えていくことを目的に、2006（平成18）年、市立中央図書館1階に開設。爆発当時の写真パネルや戦争関係資料を常設展示している。1982（昭和57）年には、府内で初めて非核平和都市を宣言するなどいち早く平和施策を展開してきた枚方市の貴重な歴史に触れられる場所となっている。特別展は毎年夏に開催している。

＜関連事業＞

◆ミニパネル展 紛争地に生きる女性と子どもの写真パネルを展示。

日時：7月29日（水）～8月13日（木）の平日午前9時～午後5時30分、土日祝休館
（8月1日は午後1時から5時30分開館）、無料。直接会場へ。

場所：男女共生フロア・ウィル活動スペース（ステーションヒル枚方6階）

◆平和ライブラリーコンサート クラリネットとサクソフォンの四重奏「Clax カルテット」
による平和をテーマにしたコンサート。

日時：8月6日（木）午後3時～4時、無料。当日直接会場へ。

場所：中央図書館 美杉会グループエントランスホール（正面玄関ホール）。

＜お問い合わせ＞ 市長公室 人権政策課

☎：841-1259 FAX：841-1700

メール：jinken@city.hirakata.osaka.jp

枚方市平和資料室特別展

紛争下の小さな瞳たち

パレスチナ、ウクライナ、ハイチ、スーダン、アフガニスタンなど、世界各地の紛争地に生きるこどもたちの現状を写真パネル等で展示
展示に関するクイズにも挑戦を



©UNICEF/UNI448902/Ajjour

2026

8月1日(土)～13日(木)

9:30～19:00 金曜休館

(土・日曜、祝日、最終日は17:00まで)

中央図書館1階 平和資料室

(枚方市車塚2-1-1 京阪バス「片鉾・中央図書館」下車)

※駐車場には限りがあります。できるだけ公共交通機関のご利用をお願いします。

入場
無料



©UNICEF/UNI403549/Karimi

ミニパネル展

紛争地に生きる女性とこどもの
写真パネルを展示

7月29日(水)～8月13日(木)

9:00～17:30 土日祝休館

(※8月1日(土)は13:00～17:30開館)

男女共生フロア・ウィル 活動スペース
(枚方市駅前 ステーションビル枚方6階)

平和ライブラリーコンサート

クラリネットとサクソフォンの四重奏
「Clax カルテット」によるコンサート

8月6日(木) 15:00～16:00

美杉会グループエントランスホール
(中央図書館 正面玄関ホール)

入場無料、当日直接会場へ

遠い国の、誰かのことじゃない――